

令和6年度 事業概要

日田市内の経済は、3年にわたるコロナ禍で大きく落ち込みましたが、今年度は『経済活動をコロナ禍以前に戻すとともに、さらに活発にする年』とすべく、地域総合経済団体である日田商工会議所は、市内事業所からの様々な相談に対応し、行政をはじめ地域住民や関係諸機関との連携を図りながら地域ぐるみで支援する体制を築き、「会員のための商工会議所」、「身近な商工会議所」、「なくてはならない商工会議所」として次の重点項目を基本方針とした事業活動を積極果敢に推進します。

◆令和6年度 スローガン

『時代の潮流に乗って日田市を再起動しよう』

◆令和6年度 日田市の再起動に向けた重点方針

1. 経済・商売の活性化

・企業誘致の推進

熊本のTSMC進出による活況を日田市内に取り込むために、誘致に必要な交通網の改善に向けた陳情などを行います。

・事業承継支援

事業者の高齢化に対応して、行政・関係機関と連携し、後継者支援・事業譲渡支援に対応します。

・伴走型経営支援

事業者の持続的な発展に向けて、経営計画策定の支援や新商品開発の支援を行います。

2. 交流人口・観光業の拡大

・日田祇園山鉾集団顔見世を始めとした市内の観光コンテンツの活用を通じた観光振興に向け、関係機関と連携して、事業の磨き上げや誘客周知などの支援を行います。

3. IT化の推進

・DX化を推進して、キャッシュレス化の促進、SNSやECサイトを活用した販路拡大など、経営の生産性向上に向け、勘や経験に頼った経営からデータ管理に基づいた科学的・論理的な経営への転換のための支援を行います。

4. 物価高騰・人手不足対策

・仕入商品や資材の高騰に伴う価格転嫁、労働者給与の改善や就業環境の整備などに対して、国・県・市の中小企業施策を活用するために、関係機関と連携して、相談対応や支援を行います。

《重点方針実現のための方策》

◎重点方針 1. 経済・商売の活性化に向けた支援

日田市の経済は3年間のコロナ禍で大きく落ち込みました。地域経済の活力の源泉であり地域雇用の維持・創出を担う小規模事業者等の減少が続いています。企業誘致、頑張っている小規模事業者等に対する伴走型経営支援や事業承継支援を進めることにより、小規模事業者等の持続的な発展を進め、国・県・市及び関係機関と連携を図り、経営指導員等が中心となり各種相談対応・経営支援を強力的に推進します。

【方策①】企業誘致の推進

熊本県は、TSMCの進出など半導体関連産業が活況です。すでに、竹田市や豊後大野市は熊本県と企業誘致の協定を結んでいます。誘致には交通網の改善が必要ですので、要望・提言に係る取り組みを推進します。

- ①中津日田地域高規格道路の早期整備促進への提言
- ②国・県道の整備促進と国道212号線・国道387号線の早期整備促進への提言
- ③都市計画道路並びに生活関連道路の整備促進、改善への提言
- ④企業誘致の推進への提言

【方策②】小規模事業者の持続的発展に資する事業承継支援・伴走型経営支援の推進

地域経済の活力の源泉であり地域雇用の維持・創出を担う小規模事業者等に対する持続的発展支援と事業承継・起業支援を進めるため、国・県・市及び関係機関と連携を図り、経営指導員等が中心となり伴走型経営支援事業を強力的に推進します。

- ①小規模企業経営者の高齢化問題等に対し円滑な事業承継を支援するため、大分県事業承継引継ぎ支援センターとの連携による定例相談日の開設（商業振興特別委員会）
- ②関係機関との連携による創業相談及び創業講座の開催
- ③日田市ビジネスサポートセンターとの連携による創業支援の強化
- ④経営発達支援計画等に基づく小規模事業者等の経営力向上支援
- ⑤小規模事業者の持続的発展のための諸施策や諸制度の啓蒙・普及・活用促進
- ⑥経営に関する知識や技術の習得、金融・税制に関する講習会や研修会等の開催（金融・税務委員会）
- ⑦経営革新に対する支援、地域資源を活用した新技術・新商品開発・販路開拓等を円滑に推進するため国等の専門家派遣事業の活用
- ⑧無担保・無保証人制度のマル経資金をはじめとする国・県・市の融資制度の利用促進
- ⑨相談指導の強化を図るため各地区移動相談所の開設や各種専門員による定例相談会の実施
- ⑩記帳能力向上のための指導や企業の経営管理・事務効率化のための記帳機械化の利用促進
- ⑪商店街活性化に資する空き店舗情報発信事業への支援

- ⑫日田市との連携による中小企業緊急経営相談所の継続設置
- ⑬職員の専門的指導能力向上のため、関係機関の研修会への積極的な参加
- ⑭事業継続力強化支援計画に基づく災害時等における小規模事業者の事業継続を支援するための体制構築

◎重点方針 2. 交流人口・観光業の拡大に向けた取り組み

日田市の人口は減少しています。日田市の魅力を発信し、外部のエネルギーをどのように取り込んでいけるかが課題となっているなか、ユネスコ無形文化遺産登録された日田祇園曳山行事の活用などを行い、付加価値の高い地域観光産業の創出を目指していきます。

【方策①】交流人口拡大の推進

ユネスコ無形文化遺産登録された日田祇園曳山行事を活用した日田祇園山鉾集団顔見世の週末開催の取り組みなどを中心に、交流人口の増加による市内経済の活性化を推進します。

- ①日田祇園山鉾集団顔見世の週末開催に向けた取り組み（地域振興委員会・観光委員会）
- ②「進撃の日田」まちおこし会議の地域活性化への取り組み支援
- ③九州商工会議所連合会が設立した観光委員会や大分県商工会議所連合会の観光ネットワーク協議会への積極的な参加（観光委員会）
- ④咸宜園「世界遺産登録」に向けた取り組み及び日本遺産認定に伴う地域振興事業への支援（観光委員会）
- ⑤全国商工会議所観光振興大会への参加（観光委員会）
- ⑥SAGA2024国体自転車競技会開催に向けた支援
- ⑦JRデスティネーションキャンペーン開催を通じた地域活性化への取り組み

◎重点方針 3. IT化の推進

人手不足・資材高騰のなか、IT化・DX化の観点から経営の生産性向上を推進するために、購買手続きの簡素化に資するキャッシュレス化の促進、直接対面を要しないオンライン会議等の普及、実店舗販売に限定しないECサイトを活用した販路・商圏の拡大など、新しい事業運営の方式を定着させ、中小企業・小規模事業者においても、経験や勘に頼るのではなく、データ管理に基づく科学的・論理的経営を普及させる必要があります。

【方策①】IT化・DX化の推進に係る小規模企業等への経営支援の推進

地域経済の活力の源泉であり地域雇用の維持・創出を担う小規模事業者等に対して、ECサイト活用による販路開拓とIT化・DX化による経営の生産性向上を推進するため、国・県・市及び関係機関と連携を図り、経営指導員等が中心となり伴走型経営支援を強力に推進します。

- ①小規模事業者のECサイト活用に係るセミナー・研修会の開催

- ②地域経済のIT化動向を巡る情報共有に係る金融機関との懇談会開催（金融税務委員会）
- ③小規模事業者のIT化・DX化推進に係るセミナー・研修会の開催（情報化特別委員会）
- ④小規模事業者のIT化・DX化推進に係る各種施策の情報収集と提供（情報化特別委員会）
- ⑤記帳能力向上のための指導や企業の経営管理・事務効率化のための記帳機械化の利用促進
- ⑥職員の専門的指導能力向上のため、関係機関の研修会への積極的な参加

【方策②】IT化・DX化の推進に係る人材育成対策の推進

IT化・DX化による経営の生産性向上に対応するため、IT化・DX化の推進に資する人材育成に努めます。また、IT化・DX化の推進に必要な技術・知識の習得を図るための各種講習会・セミナーを開催し、従業員の資質向上を推進します。

- ①IT化・DX化に関する経営セミナー等の開催による機運醸成
- ②事業運営のDX化・IT化に必要なスキルを持つ人材育成に関するセミナー・講習会の開催

◎重点方針 4. 物価高騰・人手不足対策に向けた支援

仕入商品や資材が値上がりしているため、売値に転嫁する必要があります。また、労働者の給与の改善や就業環境の整備も重要です。これらの課題に対して、小規模事業者等に対する各種相談に対応して、小規模事業者等の事業継続を後押しするため、国・県・市及び関係機関と連携を図り、経営指導員等が中心となり各種相談対応等を強力に推進します。

【方策①】物価高騰・人手不足対策に係る支援

国・県・市の施策を活用するため、関係機関と連携を図り、経営指導員等が中心となり各種相談対応等を強力に推進します。また、ジョブカフェおおいた事業において若年者の就業支援を行うなど、関係団体と連携し、雇用環境の安定と充実を図ります。

- ①物価高騰対策と人手不足対策に係る国・県・市等の各種施策の情報提供と相談対応
- ②若年就職希望者等に対して日田市内企業をPRする「日田就職ガイド」作成事業の実施（工業建設振興特別委員会）
- ③ジョブカフェおおいた日田サテライトの事業活動の推進

令和6年度 事業計画

【事業①】意見・建議活動の推進

意見建議活動は、商工会議所の最も重要な使命の一つである。日本商工会議所、九州商工会議所連合会並びに大分県商工会議所連合会や近隣商工会との協調連携を一層強化して総合的意見建議活動を展開します。

また、部会や委員会活動を通し、中小企業対策の推進、交通体系等の整備、地域づくりの推進などさまざまな諸問題について協議検討を行い、適宜適切な政策提言活動を積極的に行います。

- ①「地産地消」「地業地商」「地産他消」の推進への提言
- ②林業・木材産業の振興への提言
- ③景気対策や経済活性化対策への提言
- ④中津日田地域高規格道路の早期整備促進への提言
- ⑤国・県道の整備促進と国道212号線・国道387号線の早期整備促進への提言
- ⑥都市計画道路並びに生活関連道路の整備促進、改善への提言
- ⑦観光振興や街づくり対策への提言
- ⑧企業誘致の推進への提言
- ⑨日田市政功労者の選考に係る経済界関係者の推薦

【事業②】行政機関、関係諸団体等との連携強化

行政機関をはじめ各界・各層の関係諸団体と緊密な連携を図るとともに、同一行政区内の日田地区商工会とも連携を密にし、日田地域経済活力向上のため官民一体となった地域振興対策並びに活性化対策を積極的に推進する。

- ①常議員会での講話を通して活力ある企業との情報交換
- ②日田市振興懇談会の開催
- ③大分県議会議員、日田市議会議員並びに行政幹部との連携
- ④日田市医師会との連携
- ⑤記者クラブとの連携
- ⑥女性会並びに青年部との連携
- ⑦誘致企業等との連携
- ⑧各種業界団体等との連携
- ⑨新年互礼会の実施（企画広報委員会）
- ⑩女性起業家ビジネスプラン発表会への参加（金融・税務委員会）

【事業③】組織強化と財政基盤の確立

組織率強化のための会員増強運動や、各種共済制度の加入推進に努めることで収

入の増を図り、財政基盤の確立・強化を図ります。

- ①会員増強の推進（総務財政委員会）
- ②アクサ生命との連携による会員事業所への各種共済制度の加入推進
- ③老朽化した商工会館の検討（総務財政委員会）

【事業④】会員企業サービスの充実

会員企業の経営者及びその家族や従業員の福利厚生、健康促進を目的とした各種制度の普及と加入推進を図る。また、共済加入者還元事業、従業員表彰制度の活用促進、セミナー等の情報提供を含め会員サービスの充実を図ります。

- ①商工従業員の永年勤続・優良従業員表彰の実施
- ②事業主（小規模企業共済制度・国民年金基金）や従業員（特定退職金共済制度・中小企業退職金共済制度）の退職金や経営セーフティ共済（倒産防止共済）制度等の普及推進
- ③会員事業所への生命共済制度の加入推進と加入者還元事業の実施
- ④会員事業所の業務災害補償プランの加入推進
- ⑤会員休業補償プランの加入推進
- ⑥PL保険制度や個人情報漏えい保険制度に加えビジネス総合保険制度の普及推進
- ⑦貿易関係証明発行事業の推進
- ⑧容器包装リサイクル事業の推進
- ⑨最先端ガン診断装置「PET」による検診の利用促進
- ⑩ETCカード事業の推進

【事業⑤】観光振興対策の推進

日田市には、歴史や文化、産業、自然など多くの地域資源・コンテンツが存在しています。文化遺産などの活用や伝統ある町並みの整備保存など行い、付加価値の高い地域観光産業の創出を目指していきます。また、観光地の受け皿づくりとして、住民意識の高揚、観光客受け入れの環境整備促進などについて支援を行います。併せて、各業界・団体の会議や交流事業、スポーツ大会等を誘致するコンベンション事業など、行政や関係諸機関と連携を図りながら観光振興対策を推進していきます。

- ①日田地域の交通サービスに関する事業（交通サービス振興特別委員会）
- ②関係機関に対する日田市観光誘客に係る取り組み
- ③まつりイベントの充実と積極的な参画

【事業⑥】中心市街地活性化の推進

中心市街地活性化のため、行政や市民、関係諸機関と連携し、商店街連合会や各商店街の事業活動に対し積極的な支援を行います。また、事業承継調査結果から見

えてきた後継者問題の解決にむけた取り組みや街づくりに係る提言を行うなど魅力的な商店街づくりを推進します。

- ①商店街空き店舗情報の発信によるテナント誘致促進
- ②商店街連合会や商店街の事業活動への支援
- ③地域活性化に向けた検討・協議（商業振興特別委員会）
- ④まちづくり会議における提言
- ⑤商店街活性化・賑わい拠点づくりの為に先進地視察の実施（商業振興特別委員会）
- ⑥商店街空き店舗調査事業の実施

【事業⑦】地域産業の振興

林業・製材業、木工品製造業など工業をはじめとして、地場企業の広範囲な事業活動を展開し、販路開拓・拡大へ繋げていきます。

- ①日田市工業連合会の活動への支援
- ②日田材需要拡大事業の支援
- ③日田産木工品販路拡大事業の支援
- ④日田市中心小企業振興基本条例に対する中小企業支援団体としての責務
- ⑤交流プラザ日田（異業種交流事業）への協力支援

【事業⑧】人材育成対策の推進

産業界における人材育成を促進するとともに、企業後継者の育成にも努めます。また、各種技能・技術の向上を図るための各種技能検定試験、各種講習会の実施、日田QC研究会の活動や技能大会を支援し、従業員の資質向上を促進します。

- ①新入従業員研修会の開催
- ②経営セミナーや講習会等の開催
- ③珠算、簿記、リテールマーケティング（販売士）、福祉住環境コーディネーター、カラーコーディネーター等各種検定試験の実施とネット検定試験の推進
- ④日田地域技能士会開催の技能大会への支援
- ⑤商工会議所女性会、商工会議所青年部の育成

【事業⑨】雇用対策の推進と労働環境整備の促進

企業誘致や産業の育成、地元企業の雇用促進等により雇用機会の創出を図り、若者が安心して就業し地域に定住する環境整備を促進します。昨今、深刻化する人手不足の解消に向け、新たな手法によるキャリア教育の取り組みを通じて人材の確保・定着にむけて産学官が連携し推進します。働き方改革や健康経営の推進などにより職場環境を改善し、魅力ある職場づくりへの取り組みを行います。また、引き続きジョブカフェおおい事業において若年者の就業支援や、雇用機会増大への取

り組みを行うなど、雇用創出に向け関係団体と連携し、雇用の安定に一層の充実と促進を図ります。

- ①日田地区雇用協議会への支援
- ②「ひた・くす合同企業説明会」の開催
- ③若年者労働力確保の為に「日田就職ガイド」作成事業の実施（工業建設振興特別委員会）
- ④ハローワークとの連携による雇用の促進
- ⑤ジョブカフェおおいた日田サテライトの事業活動の推進
- ⑥労務セミナーの開催（労務委員会）
- ⑦定年延長や再雇用制度による高齢者の雇用安定の推進
- ⑧会員事業所等に対する健康経営の推進
- ⑨先進地・先進企業視察の実施（工業建設振興特別委員会）

【事業⑩】 I T化・D X化環境構築の強化と関連情報の収集・提供の推進

I T化・D X化による経営の生産性向上を推進するため、I T化・D X化環境構築に係る支援の充実と強化を図るとともに、地域経済の動向を把握するため景気動向調査等の情報収集を実施します。

- ①L O B O（早期景気観測）調査の実施
- ②商工ニュース発行事業の実施
- ③スマホによるL I N EやS M Sを活用した情報共有の推進（情報化特別委員会）
- ④ユーザ協会とのI T化・D X化事業に係る連携

【事業⑪】 地域間交流の推進

関係諸機関との連携を密にし、広域経済圏の商工業発展と併せて地域間交流の促進に努め、地域経済の活性化を図ります。

- ①中九州広域商工振興連絡協議会との連携
- ②日田地区商工会との諸事業に係る連携

【事業⑫】 資材高騰・人手不足に対応する小規模事業者等への経営支援の推進

地域経済の活力の源泉であり地域雇用の維持・創出を担う小規模事業者等に対して、資材高騰・人手不足に対応するための経営支援を強化するため、国・県・市及び関係機関と連携を図り、経営指導員等が中心となり経営支援を強力に推進します。

- ①資材高騰・人手不足により業績が悪化した事業所に対し特別相談窓口を設置し対応推進
- ②資材高騰・人手不足に対応した国・県・市による施策の周知・支援策の活用推進